



2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年12月27日

上場会社名 株式会社地域新聞社 上場取引所 東
コード番号 2164 URL http://www.chiikinews.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 旬
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部本部長 (氏名) 江澤 務 TEL 047-485-1107
四半期報告書提出予定日 2024年1月11日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第1四半期の業績 (2023年9月1日～2023年11月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	754	3.8	12	-	11	-	9	-
2023年8月期第1四半期	726	△2.3	△12	-	△27	-	△34	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	4.40	-
2023年8月期第1四半期	△16.50	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第1四半期	1,143	163	14.3
2023年8月期	1,109	154	13.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 163百万円 2023年8月期 154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年8月期	-	-	-	-	-
2024年8月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年8月期の業績予想 (2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,510	4.0	9	-	6	-	5	-	2.66
通期	3,047	4.0	16	-	14	-	12	-	5.71

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期1Q	2,159,286株	2023年8月期	2,159,286株
② 期末自己株式数	2024年8月期1Q	683株	2023年8月期	633株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期1Q	2,158,603株	2023年8月期1Q	2,072,033株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの影響による経済活動の制限がなくなり社会経済活動が活発化しておりますが、円安の進行やウクライナ情勢に起因するエネルギーを始めとする物価の高騰が長期化しており、個人の消費行動は依然として慎重で、先行き不透明な状況が続いております。

当社の主要な事業である広告関連事業におきましては、イベント集客や人の移動等の行動制限がなくなったことから広告需要は回復の兆しが見られております。

新聞等発行事業のうち「ちいき新聞」の発行事業におきましては、2023年11月末現在で、2県40エリアで40版を発行、週間の発行部数は約173万部となりました。発行エリアごとの採算性を注視しながら、中大ロクライアントへの提案に力を入れており、顧客単価の向上に努めております。また、ちいき新聞広告とWEB広告など商材を組み合わせた提案を行い、顧客の販売促進計画全体に関わることで「ちいき新聞」の広告効果の最大化を図っております。新規媒体においては、2023年9月、11月に富裕層向け情報誌「AFFLUENT（アフルエント）」、2023年10月に子育て支援情報誌「ままこっつと®」を発行し、いずれも売上を伸ばしております。また、小学生・中学生向けキャリア教育副教材「発見たんけん」につきましては、2024年4月以降の発行・配布に向けて発行エリアを拡大し、営業活動を強化しております。その他、求人情報紙「Happiness」は需要が堅調に推移しているため発行回数を増やし、当社が注力しているヒューマンリソース事業の中心を担っております。

折込チラシ配布事業におきましては、それぞれの地域にカスタマイズされた独自の地図情報システム（GIS）を活用することにより、広告主の顧客ターゲットが明確となり効率的かつ広告効果の最大化を図るサービスを実現しております。当第1四半期会計期間においては主に外食産業、冠婚葬祭業、リユース業の需要が高く、折込チラシ配布事業の好調を牽引しております。折込チラシ配布事業は現在、当社事業の中で最も強みを発揮している事業であることから、事業の発展および拡大を図るため2023年12月より専任の担当を配置し、組織再編を実施いたします。

販売促進総合支援事業におきましては、「ちば市政だより」の配布業務受託を中心とした行政自治体の刊行物制作・配布の受託が増加しております。より多くの住民に情報を発信したいという行政機関や各自自治体の意向の高まりから、同事業は今後さらなる売上の拡大を見込んでおります。マッチング事業におきましては、主力商材である「ちいき新聞の外壁塗装」の反響が落ち込んだことにより当第1四半期会計期間の売上は伸び悩みました。反響の回復のため、広告やホームページの内容改善などの対策を講じております。

その他事業につきましては、主にWEB事業へ経営資源を投下し、成長スピードの加速を図っております。メインコンテンツであるコミュニティサイト「チイコミ！」はサービスの見直しやコンテンツの強化を継続するとともに販売施策にも力を入れ、新規掲載店舗の獲得に努めております。また、「チイコミ！」を含む当社サービスのユーザー情報をデータベースとして蓄積し、セグメント情報を元にしたメールやダイレクトメールの発送ができるサービスを新たにスタートする予定となっております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は754,459千円（前年同期比103.8%）、経常利益は11,847千円（前年同期は27,163千円の経常損失）、四半期純利益は9,506千円（前年同期は34,191千円の四半期純損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

A. 資産

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ34,697千円増加し1,143,885千円となりました。これは、主に売掛金が85,659千円増加、現金及び預金が37,582千円減少、敷金及び保証金が14,163千円減少したことによります。

B. 負債

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末に比べ48,260千円増加し660,045千円となりました。これは、主に未払金が32,181千円増加、その他に含まれる未払消費税等が19,448千円増加、賞与引当金が14,809千円増加、未払費用が19,732千円減少したことによります。

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末に比べ23,049千円減少し320,100円となりました。これは、主に長期借入金が24,996千円減少したことによります。

C. 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ9,487千円増加し163,739千円となりました。これは、主に四半期純利益9,506千円を計上したことによります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年10月11日に「2023年8月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、第2四半期累計期間及び通期の業績予想について修正が必要になった場合には速やかに開示致します。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	674,126	636,544
売掛金	229,414	315,074
配布品	11,496	12,352
仕掛品	12,077	11,985
貯蔵品	1,081	770
前払費用	24,435	24,500
その他	378	313
貸倒引当金	△3,935	△4,734
流動資産合計	949,075	996,806
固定資産		
有形固定資産	31,002	28,691
無形固定資産	39,942	43,852
投資その他の資産		
敷金及び保証金	73,381	59,218
繰延税金資産	10,940	10,968
その他	5,478	5,092
貸倒引当金	△633	△743
投資その他の資産合計	89,167	74,535
固定資産合計	160,112	147,079
資産合計	1,109,187	1,143,885

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	95,849	106,452
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	100,852	94,152
未払金	159,147	191,328
未払費用	22,067	2,335
前受金	10,897	6,910
未払法人税等	3,618	3,005
賞与引当金	—	14,809
資産除去債務	2,479	1,669
その他	16,873	39,382
流動負債合計	611,785	660,045
固定負債		
長期借入金	165,878	140,882
退職給付引当金	160,431	162,374
資産除去債務	16,841	16,843
固定負債合計	343,150	320,100
負債合計	954,935	980,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	287,703	287,703
資本剰余金		
資本準備金	217,703	217,703
資本剰余金合計	217,703	217,703
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△350,480	△340,974
利益剰余金合計	△350,480	△340,974
自己株式	△739	△759
株主資本合計	154,185	163,672
新株予約権	66	66
純資産合計	154,252	163,739
負債純資産合計	1,109,187	1,143,885

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	726,782	754,459
売上原価	198,790	217,444
売上総利益	527,992	537,014
販売費及び一般管理費	540,879	524,528
営業利益又は営業損失(△)	△12,886	12,486
営業外収益		
受取利息	4	2
物品売却益	601	82
その他	171	7
営業外収益合計	777	92
営業外費用		
支払利息	600	391
新株予約権発行費	14,157	45
支払保証料	294	294
営業外費用合計	15,053	731
経常利益又は経常損失(△)	△27,163	11,847
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△27,163	11,847
法人税、住民税及び事業税	445	2,369
法人税等調整額	6,583	△28
法人税等合計	7,028	2,341
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△34,191	9,506

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。